

声帯結節

声帯はのどの奥（のどぼとけのあたり）にあります。声帯に異常があると、声の変化がおこります。声帯の異常は耳鼻咽喉科専門医でないと診断はつきません。確実な診断をするためには、喉頭ファイバースコープを使用いたします。以下、声帯結節について説明します。

声帯結節は声帯にタコのようなふくらみが出来る病気です。悪性の病気ではありません。

声帯結節は次のような人に多い病気です。

1. 声を使う職業の成人女性（学校の先生、保育士さん、歌手、長唄・詩吟の先生等）
2. カラオケ等の趣味で大声を出す人。

声帯結節の症状は、“声がれ”です。耳鼻咽喉科専門医を受診せず、“かぜ”として、治療されている場合があります。それが、声帯結節をひどくしてしまう原因の一つです。

声帯結節の治療。

趣味で声を使う人の場合は、二週間ほど筆談して、沈黙をまもり、その後、少しずつ発声練習をしてください。

職業で声を使う人の場合は、その職業を続けるかぎり、“声がれ”が進む事を覚悟しなければなりません。かぜぎみで、特に声を出しにくい時には、耳鼻咽喉科的に治療しながら、数日間“沈黙療法”をおこないます。その後は、患者さん自身が発声に気をつけながら、声帯をたいせつに使っていく事がその職業を長く続けるために必要です。

声帯結節の手術。

結節が大きい時や、音声治療が無効な場合に行います。入院期間は二週間位です。

全身麻酔でおこないますので全く無痛ですが、手術後二週間は完全に沈黙を守らなければなりません。その間は筆談です。しかし、いくら手術をしても発声方法を改めないかぎり再発するおそれがあります。

慢性的な“声がれ”は、喉頭癌との鑑別が必要です。成人男性・喫煙者は要注意です。

矢野耳鼻咽喉科 医学博士	藤沢市善行 1-25-11 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医 日本耳鼻咽喉科学会専門医	8 1 矢野 矢野 矢野	3 5 4 1 潮 ゆかり さゆり
-----------------	---	-----------------------	----------------------------